

地域で取り組む、福祉なこと

小地域福祉推進事業とは？

小地域福祉推進事業は「誰もが安心して暮らし続けられる地域」をつくるため、住民が主体となり地域福祉を推進するための取り組みです。

社会福祉協議会では、身近な地域での「見守り」「声かけ」などをはじめとした支援が必要な方を地域の中で支える活動を推進するため、助成をしています。

1 環境整備活動

生活環境を皆で守る活動も、福祉の推進です。高齢者や児童、障がい者のみならず、誰もが住みやすい環境を整えることで、住民全員の福祉を増進しましょう。

- ・草刈り・草取り
- ・花壇整備
- ・道路や河川の清掃 など



2 居場所づくり

年齢を重ねると、出かけるのも億劫になるもの。閉じこもりは認知症や体力低下の原因にもなります。高齢者の皆さんがいつまでも元気でいられるよう「生きがいつくり」や孤立を防ぐため、居場所づくりを通じて福祉を推進しましょう。
※ふれあいサロンの助成金は別途あります。



3 世代間交流

地区内においても希薄になりがちな世代間の交流を行うことで、コミュニティづくりをし、地域福祉を増進しましょう。

- ・スポーツ交流会
- ・お祭り
- ・年祝いの会 など



4 児童活動

少子高齢化の中、子ども会活動や地区内における活動の場が難しくなっています。住民同士で支え合い、住みよい環境を作りましょう。

- ・子ども会活動への応援
- ・子育てサロン
- ・子どもの居場所作り など



5 その他

その他、地域福祉の向上に資する事業。

- ・料理教室
- ・お買い物ツアー
- ・防災・避難訓練
- ・見守り活動 など



どんな活動をしたらいいか
お悩みの際は、
お気軽にご相談ください！

一関市社会福祉協議会
藤沢支部 TEL 63-5122